

- 2 図1は、カエルの生殖のようすを表したものであり、Aは卵、Bは精子、Cは受精卵、Dは受精卵が細胞分裂してできた細胞を表している。また、図2は、アメーバの分裂を表している。これについて、あとの問いに答えなさい。

図1

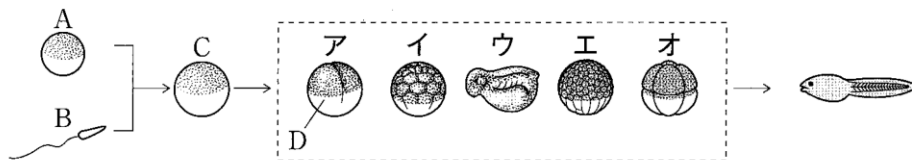
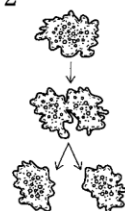


図2



- (1) 図1のア～オを、アを1番目として成長していく順に左から並べ、その順序を記号で答えなさい。
- (2) 図1で、ア～オは受精卵が細胞分裂をはじめてから、自分で食物をとることができるようになるまでの発生の過程を表している。このような過程にある子を何というか。名称を答えなさい。
- (3) 図1のA～Dは、それぞれ1個の細胞を示している。次の文は、図1のA、C、Dに含まれている染色体の数について説明したものである。文中の①、②にあてはまるものとして最も適当なものを、あとからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

Aの細胞に含まれる染色体の数を n 本とすると、Cの細胞に含まれる染色体の数は①本であり、Dの細胞に含まれる染色体の数は②本である。

ア $\frac{1}{2}n$ イ n ウ $2n$ エ $4n$

- (4) アメーバが行う分裂のような①雌雄によらずに個体ができるふえ方を何生殖というか。名称を答えなさい。また、②次のうち、その生殖の例として適当なものはどれか。3つ選び、記号で答えなさい。

- ア ミカヅキモが池の中で増えた。
- イ ジャガイモのいもから芽や根が出た。
- ウ ハムスターが子をうんだ。
- エ エンドウの種子から芽や根が出た。
- オ オランダイチゴの茎から芽や根が出た。

- (1) 受精卵の細胞分裂では、受精卵が2つに分かれ(ア)、それらがそれぞれ2つに分かれ、さらにそれぞれが2つに分かれ(オ)…というように細胞の数が増えていく。
- (3) 卵や精子のような生殖細胞がつくられるときには、染色体の数が半分になる減数分裂が行われる。そのため、受精によってできる受精卵の染色体の数は親と同じになる。
- (4) 有性生殖(ウ、エ)は、雌雄がかかわって子をつくる生殖である。

(1)	ア → オ → イ → エ → ウ	6
(2)	はい 胚	7
(3)	① ウ ② ウ	8
(4)	① 無性 ② ア、イ、オ	9